

ルーブリック「コンデンサーの放電実験」

○パフォーマンス課題の内容

コンデンサーに流れる電流の時間による変化の測定結果からグラフを作成し、その特徴を説明する。
電流の時間による変化のグラフの面積を求める方法を討議して考え、正確な電気量を求める。

達成度 評価の ポイント	観 点	レベル3 (十分に満足)	レベル2 (おおむね満足)	レベル1 (努力を要する)	評価の資料
実験における電流の変化の結果をグラフに表し、その特徴を読み取ることができたか。	【観察・実験の技能】	実験データを反映したグラフを作成するとともに、グラフの特徴を時間の経過とともに詳細に説明している。	実験データを反映したグラフを作成するとともに、グラフの特徴を捉えている。	設定に不備が見られるが、実験データを反映したグラフを作成できている。	作成したグラフ 実験プリント
グラフの面積からコンデンサーに蓄えられた電気量を求めることができたか。	【思考・判断・表現】	誤差を少なくする面積の求め方を説明しながら、的確に電気量を求めている。	面積を求める方法に誤りが見られるが、根拠を示して電気量を求めることができている。	根拠が示されていないが、電気量の算出に取り組んでいる。	作成したグラフ への書き込み 実験プリント

※レベル1に到達していない場合は、実験の内容、実験データとグラフの関係、グラフの面積と電気量の関係について、個別の指導等を通して学び直す機会を設ける。